



本川網場



支川網場

施設DATA

DATA No.

202108



国土交通省

施設名

網場（あば）

構成

メインロープ、フロート、ネット、結束ロープ、沈錘用チェーン、連結金具、通船ゲート、アンカーブロック

本川網場

【全長】 313.0m = 左岸側網場168.6m + 中間部網場・通船ゲート5.8m + 右岸側網場138.6m
 【設計最大ロープ荷重】 55KN
 【ロープ】 寸法 高さ2.0m × 長さ307.2m × メッシュ5cm、径 φ26mm、材質 合成繊維
 【通船ゲート】 半自動開閉オートロック式、幅4.0m × 深さ1.5m、材質 合成繊維

支川網場

【全長】 234.2m = 左岸側網場114.3m + 中間部網場・通船ゲート5.6m + 右岸側網場114.3m
 【設計最大ロープ荷重】 35KN
 【ロープ】 寸法 高さ2.0m × 長さ228.6m × メッシュ5cm、径 φ22mm、材質 合成繊維
 【通船ゲート】 半自動開閉オートロック式、幅4.0m × 深さ1.5m、材質 合成繊維

施設概要

CARD-DATA

ダム湖に流れてくる流木やゴミを捕捉して、貯水池内に止める施設。網場より下流に流下させないことで、ダム放流設備の閉塞や損傷および河川橋梁に流木が捕捉され河道閉塞による洪水被害を防止する。
 網場により捕捉された流木は船で回収される。のつはる湖には、七瀬川本川に全長313m、支川の河内川に234mの網場が設置されている。

ランダム情報

浮かぶフロートの水面下には、1.5mのネットがぶら下がっている。巡視船が網場を通過するために、通船ゲート（半自動開閉オートロック式）が設けられている。